

## ものづくり知財塾

1. 日時 令和3年7月7日（水） 10:50～11:40、11:50～12:40  
7月9日（金） 9:50～10:40

2. 主催 郡山市

3. 場所 福島県立郡山商業高等学校 視聴覚教室（福島県郡山市菜根5丁目6-7）

4. 講師 鈴木 俊二 弁理士（日本弁理士会東北会）

5. 出席者 生徒60名（20名×3クラス）、ほか関係者10名 計70名

6. 内容

身近な知的財産や、郡山市内に立地する中小企業が有する知財や技術について、具体的事例を交えて説明し、郡山商業高等学校の生徒の理解を深めるために、3年生の3クラスを対象として開催されました。

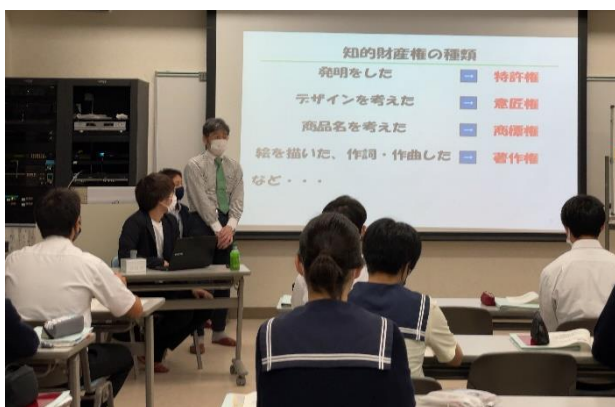
まず身近な知的財産として、市販のチョコレート菓子を題材に、商標（商品名のロゴ）、特許（菓子の製法）、著作権（パッケージイラスト）の概要を説明しました。

その後、郡山商業高等学校の卒業生による、郡山市発明・工夫展の受賞作品を題材に、発明・工夫のポイントを説明しました。

最後に、郡山市内に立地する中小企業（各回に2社ずつ参加。）が、自社の技術、知財取得・活用の取り組みを紹介しました。

参加した生徒からは、「特許」などの言葉は授業で聞いたことがあるのみだったので、具体的にどのようなものかの説明を受けることができ勉強になったなどの感想をいただいた。

就職や大学進学をひかえた生徒たちに、知的財産の概要や、発明・工夫の大切さを知ってもらう良い機会になったと考えます。



（文責 日本弁理士会東北会 鈴木 俊二）